

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年06月13日(月)

事務事業		政務活動費交付金事務		担当課	議会事務局	担当係	調査係	管理番号	5504	
総合計画	大項目	6	みんなで創る協働のまち		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり		根拠法令 個別計画等	地方自治法、深谷市議会政務活動費の交付に関する条例・規則、使途基準申し合わせ事項				
	小項目	3	行財政運営の推進							
	主要プロジェクト	0	(未使用)							
事業概要		議員の調査研究に必要な経費の一部として、地方自治法や条例・規則に基づき、会派等へ適正に交付するものである。								
目的 ※何のために		議会の活性化を図る。								
対象 ※誰・何を対象に		市議会議員								
手段 ※どのように		会派からの交付請求に基づき、政務活動費の交付及び精算を行う。								
成果 ※何を求めるか		議員活動を推進し、議会に反映できるようにする。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他()								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額(円)
		一般会計	1	議会費	1	議会費	1	議会費	政務活動費交付金	1,756,982
本事業の 主な業務		・政務活動費の交付及び収支報告書の精査							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	

2. 事業費(投入コスト)

単位: 円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画							
事業費	予算(現額)	7,200,000	7,200,000	7,200,000	7,200,000	7,200,000	7,200,000
	決算額	6,083,560	5,627,190	5,099,200	2,293,717	1,756,982	0
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		他特定財源	0	0	0	0	0
	一般財源	6,083,560	5,627,190	5,099,200	2,293,717	1,756,982	7,200,000
人件費	従事職員数(人)	0.83	0.70	0.70	0.70	0.70	0.70
	人件費相当試算※	6,456,570	5,447,400	5,502,700	5,695,200	5,433,341	5,691,944
総事業費試算		12,540,130	11,074,590	10,601,900	7,988,917	7,190,323	12,891,944

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		単位	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
	目標値	実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
実績値の算出式									
活動指標 1	交付会派数（1人会派含）	目標値	団体						
		実績値		7	6	7	7	8	
	目標値の算定根拠/実績値の出所		議員活動によるため目標値は設定できない						
	実績値の算出式								
活動指標 2	交付議員数	目標値	人						
		実績値		24	24	24	24	24	
	目標値の算定根拠/実績値の出所		議員数が決定しているため目標値は設定しない						
	実績値の算出式								
活動指標 3	政務活動費交付金額	目標値	千円						
		実績値		6084	5627	5099.2	2293.72	1756.982	
	目標値の算定根拠/実績値の出所		議員活動によるため目標値は設定しない / 交付金決算額						
	実績値の算出式								
成果指標 1	一般質問数	目標値	件						
		実績値		89	122	166	128	142	
	目標値の算定根拠/実績値の出所		議員活動によるため目標値は設定しない / 一般質問項目数						
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
（評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	年度途中で、議員の辞職及び就任があり、政務活動費の返還や中途支給を行ったが、滞りなく適切に交付できた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	B	コロナ禍により、政務活動費を利用した、市政に関する先進事例調査・研究等が著しく減少したが、一般質問数は高い水準を保っており、積極的な議員活動が行われた。
			評価者 調査係長 根岸佐知

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
（評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	政務活動費の交付及び精算が主な事業であり、現状、会計システムでの支出・精算を行うほか、各会派に会計担当を置くなど、執行体制も最適であり、効率的に事業推進ができています。
			評価者 調査係長 根岸佐知

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和2年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	政務活動費交付金事務	担当課	議会事務局	担当係	調査係	管理番号	5504
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明 今年度は、例年と異なり、任期途中で議員辞職や就任があり、政務活動費の返還や中途支給を行ったが、滞りなく事務を進めることができた。 会派（議員）の調査研究、その他の活動を推進するため、今年度も継続していく。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	事務局次長 山口斎				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和4年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	
令和5年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

